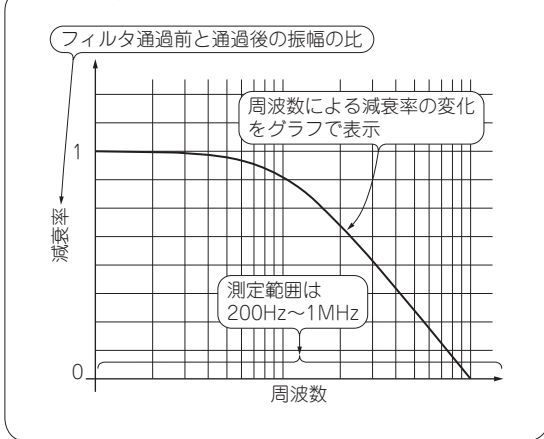


今回ワンクリックで測れる波形



● 実験でできること

H8マイコン基板を使って、パソコンからワンクリックでさまざまな計測を行う本連載も今回が最終回です。最終回では応用として、正弦波出力の周波数をスイープして、フィルタの周波数特性を測定できるPCネットワーク・アナライザを製作します。正弦波の生成や測定は第6回～第9回で紹介した回路を使って実験してみます。

測定対象のフィルタは、OPアンプを使ったローパス・フィルタとハイ・パス・フィルタです。代表的なフィルタ特性であるゲイン特性と位相特性を測定して、グラフに表示します。測定する周波数の範囲は200 Hz～1 MHzとします。

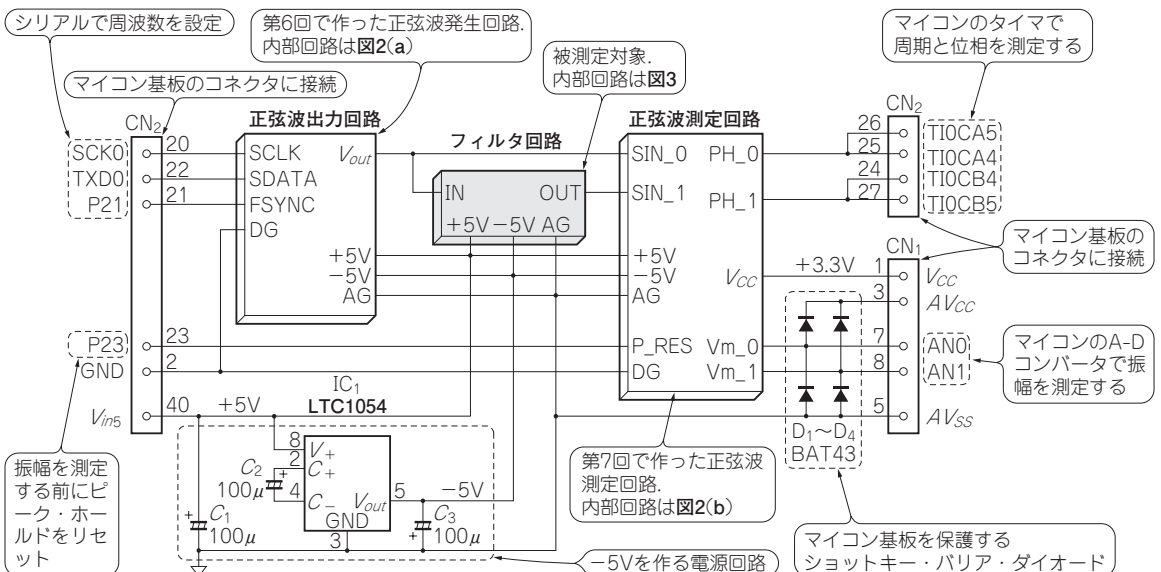


図1 製作したPCネットワーク・アナライザの全体回路
フィルタのゲイン特性と位相特性を測定できる